

學者とは違つた、社會的價値があり、従つて極めて立派な輸出品を備へて居られる事に思ひ到るのであります。同教授は其科學的誠實の全き上に、心情は細やかであり、語る所の美なるに至つては、其儘パリ土産の理想であると言つて、何等禮を失する所はないのであります。私は、佛典の用語を藉りて申せば、如何なる『善根』に依つて一時日佛會館の監理に招ぜられたかを知らないのであります。私には大なる歡喜であり、また大なる光榮として、こゝでアシヤル教授に講演を願ふ事とします。妄言の程、偏に諸氏の御宥恕を望む次第であります。